

カニ殻肥料 製造中！！②

本校農場では、久美浜町湊宮の旅館からカニ殻を分けていただき、カニ殻肥料を製造中です。カニは丹後の名産ですが、お店では食べ終わったカニ殻の処理に苦労されており、またゴミ処理場でも燃焼状況が悪いとお聞きしました。

カニ殻にはキチンやキトサンが含まれ、植物の栽培に有効であると言われています。

今回は地面に山積みにして発酵させる方法と市販の生ゴミ処理機（リサイクラー）で強制的に乾燥させ、粉碎する2つの方法を試しています。

上段左の写真は受け入れ時のカニ殻の状態、上段右は肥料業者が販売している製品で、下段左は本校のリサイクラーと右は本校で製造したものと既製品です。純粹にカニ殻だけではないので、やや粗く色が黒いですが、なかなかの仕上がりになりました。



本校製造品

